

3つのキャンパス

Ichigaya

市ヶ谷キャンパス

法学部第一部・第二部 = 1~4年次
 文学部第一部・第二部 = 1~4年次
 経営学部 = 1~4年次
 国際文化学部 = 1~4年次
 人間環境学部 昼夜開講
 = 1~4年次
 経済学部第二部 = 1~4年次
 社会学部第二部 = 1~4年次

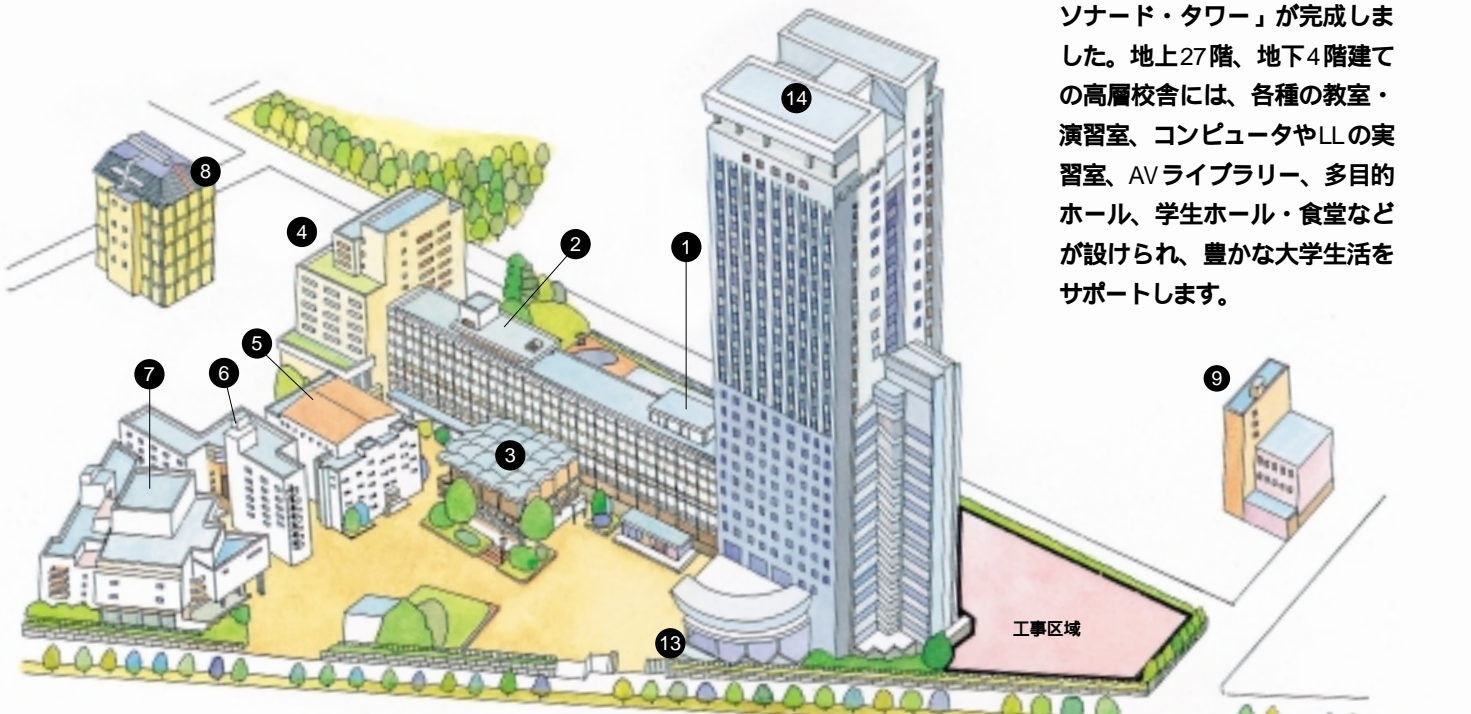


新しい時代に向けて 進化する 都心型キャンパス

市ヶ谷キャンパスは、JR総武線・中央線、地下鉄線の市ヶ谷駅または飯田橋駅から歩いて10分ほど。外濠公園と靖国神社の杜とに囲まれた、都心にはめずらしい好環境の中にあります。

神田古書店街やスポーツ用品店街、日本武道館、後楽園、東京ドームなどは歩いて行ける距離。新宿、渋谷、池袋、銀座、秋葉原などに出るにも電車で10分から20分です。刻々と変化する国際社会の動きや、さまざまな情報をリアルタイムにキャッチできる環境は、先端の学問を学んでいく上で、大きなメリットとなるはずです。

2000年春、キャンパスの新しいシンボルともいえる「ポアソナード・タワー」が完成しました。地上27階、地下4階建ての高層校舎には、各種の教室・演習室、コンピュータやLLの実習室、AVライブラリー、多目的ホール、学生ホール・食堂などが設けられ、豊かな大学生活をサポートします。



55年館<食堂(B1) 学生部(1F)>
 58年館<食堂(B1) 学生ホール(1F) 学務部(1F)>
 ビロティ
 80年館<図書館(B4~2F)>
 第一校舎<国際交流センター(2F)>
 学生会館本部棟
 学生会館ホール棟
 市ヶ谷総合体育館

69年館<就職部(1F) ゼミ室>
 62年館<エクステンション・カレッジ(2F)>
 通信教育部
 92年館<大学院棟>
 守衛所
 ポアソナード・タワー<食堂(B1) 学生ホール(1F)
 入試センター(2F) 診療所(2F) AVライブラリー(3F)>

東京駅	JR中央線快速・約4分	御茶ノ水駅	JR総武線・約6分	飯田橋駅	徒歩・約10分
新宿駅	JR総武線・約9分			市ヶ谷駅	徒歩・約10分
池袋駅	地下鉄有楽町線・約9分			飯田橋駅	徒歩・約10分
渋谷駅	JR山手線・約5分	代々木駅	JR総武線・約7分	市ヶ谷駅	徒歩・約10分
上野駅	JR山手線・約5分	秋葉原駅	JR総武線・約9分	飯田橋駅	徒歩・約10分

市ヶ谷キャンパス



市ヶ谷
地区
授業時間

時限	月 土曜日	第 一 部 月 金 曜 日	第 二 部 土 曜 日	月 土曜日 (卒業生専用)	日 曜日 (卒業生専用)
1	9:20 ~ 10:50				
2	11:00 ~ 12:30				
昼 休 み					
3	13:20 ~ 14:50				
4	15:00 ~ 16:30				
5	16:40 ~ 18:10				
6	18:20 ~ 19:50				
7	20:00 ~ 21:30				

第二部の、月曜日～金曜日は第6・7時限の2時限制ですが、第5時限にも授業を開講しています。また、土曜日は7時限制になります。
ただし、月曜日～金曜日の第6・7時限および土曜日第3～7時限の授業のみの履修による単位修得でも、卒業は十分可能です。

都会の真ん中の、ほっとする空間

Ichigaya



2年のスタディ・アブロードはイギリスに留学する予定。卒業後には、またヨーロッパに留学して、環境と食糧問題について勉強したいと思っています。

伊藤 由絵

国際文化学部国際文化学科1年（千葉県立東葛飾高校出身）

大都市・東京の真ん中にぽっかりとあいた、ほっとする空間、それが市ヶ谷キャンパスです。キャンパスの周囲に学校が多いこともあって、落ち着いて勉強ができる雰囲気です。この春からは、都心を一望できるポアソナード・タワーが法政の新たなシンボルとなっています。

おすすめの場所は、58年館裏の小さな日本庭園。池の鯉を眺めたり、妙に人慣れた雀らしからぬ雀に、パンキレをあげたり、ゆったりとした時が過ごせます。学外では、日仏会館内にあるフランス語の本を置いている店がお気に入り。フランス語をとっているの、よく友だちと寄ります。大使館やブリティッシュ・カウンシル、在日フランス人学校が近いので、キャンパス周辺は結構国際的です。